

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年7月7日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年7月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【多核種除去設備建屋南側仮置き場の消火器未設置について】 当社社員が防火パトロールにおいて、多核種除去設備建屋南側仮置き場の仮置き表示に「消火器設置」とあるが、消火器が設置されていないことを確認。 仮置き物品に可燃物が含まれていることから、消火器を設置済み。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	7月2日
2	【6号機コントロール建屋地下1階電気室の地下水排水ポンプ用壁コンセントの建屋内に流入する地下水被水について】 6号機コントロール建屋地下1階電気室の地下水排水ポンプ用壁コンセントが建屋内に流入する地下水により被水していることを確認。 被水したコンセントは使用不可のため、排水ポンプの電源は別の箇所より受電し使用可能。 原因は、建屋内への地下水流入の経路がこれまでから変わったことによるもの。 今後、恒久対策としてコンセントの移設を計画。	GⅢ	7月2日